

< アンケートその2 (10/24 実施) のまとめ > 第1希望と第2希望を選ぶ。(回収数 27名分)

案	内容(テーマ)	第1	第2	合計
1	冒険教育。普段の生活の中で「冒険(新しい発見)」「挑戦」していくためのプログラム。	6	4	10
2	「CAP(子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラム)」高校生プログラムに取り組む「いじめ」「イメーヅ」「(知っている人からの性暴力)デトレヅ」についてのワークショップ。	8	7	15
3	エイズについてのワークショップ。ロールプレイなどの参加型のも可能。	3	3	6
4	思春期の男性の性について。思春期男子の心身変化の特徴などの正しい知識。	1	1	2
5	骨髄バンクや臓器移植について学び、「生と死について」考える。骨髄バンクの関係者の体験談なども可能。	6	6	12
6	食育について。食べることは生きること。食教育を通して自身の生涯学習を考える等。	3	6	9

以上の結果をもとに検討し、

保健講座 内容(テーマ)は、

「骨髄バンクや臓器移植について学び、「生と死について」考える。」に決定。

< 日時・場所 > 12月8日(月) 3~4校時 ・ 選択教室

< 目的 > 「今後の自分自身の生き方」について考える機会。

< おおまかな流れ > 準備するもの：筆記用具

10:35~10:40(5分間)

開会

講師紹介・講座の流れ・諸注意について

10:40~10:45(5分間)

事前課題

10:45~11:25(40分間)

講話

「骨髄バンク」「臓器移植」とおして考える  
~「死」とは?「生きる」とは?」

講師：骨髄移植推進財団 地区普及広報委員 加藤 弦様

11:25~11:30(5分間)

ケースステイ(個別ワーク)

11:30~11:40 休憩(10分間)・・・個別ワークのまとめを含む

11:40~12:00(20分間)

グループワーク(4つのグループに分かれてディスカッション)

12:00~12:15(15分間)

グループワークの発表とまとめ

12:15~12:20(5分間)

保健講座のまとめ(3年間を振り返り)

12:20~12:25(5分間)

閉会

謝辞 鈴木さん

\* 司会・進行などは生活委員が担当します。よろしくお願いします。

今回のテーマは生死に関わることになります。大切な人を亡くした経験などを思い出して  
つらく感じる人がいるかも知れません。そういう場合には無理をしないで上手にやり過ごして  
ほしいと思っています。不安や心配がある場合などには、坂本(喜)まで、お話しください。

事前アンケート(081205)

\* 選択肢のいずれかに を付ける。( )に、自由記述。

1 「骨髄バンク」について知っていますか?  
どのようなイメージをもっていますか?

・理解している ・よくわからない ・わからない ・その他

( )

2 「臓器提供意思表示カード」を  
見たことがありますか?

・見たことがある ・見たことがない ・わからない ・その他

( )

3 講師への質問・要望があれば  
書いてください。

(自由記述)